

世界の観光行政官らが広島市や宮島を訪問

ピースツーリズム、ウォーターフロント開発事業等を学びます

JICA東京では、日本で観光マーケティングや観光客誘致の手法を学ぶことを目的とした研修を実施しており、開発途上国から観光行政官を受け入れています。今回は下記日程において広島市や宮島を訪問しますので、是非取材をご検討ください。

開発途上国では、外貨獲得や雇用創出、地域開発の観点から多くの国が観光客の誘致に取り組んでいます。今回は広島市を訪問し、平和記念資料館、被爆者講話の聴講、平和記念公園を視察し、ピースツーリズムを学びます。

その後、広島観音マリーナおよび広島マリーナホップを視察し、ウォーターフロント開発事業を学びます。午後には宮島を訪れ世界遺産である厳島神社の保全とオーバーツーリズム対策について宮島観光協会の方よりお話を伺います。

<取材可能日時・場所>

11月24日(日)

15:30-19:00/平和記念資料館視察→爆心地視察→おこのみ村

11月25日(月)

9:00-12:30/複合型ウォーターフロント開発事業について(観音マリーナ/広島マリーナホップ)

13:30-15:20/世界遺産の保全とオーバーツーリズムの解消(宮島・厳島神社)

11月26日(火)

9:30-10:30/被爆者講話(平和記念資料館内) 10:40-12:00/平和記念公園の視察

※取材をご検討いただける場合、事前に下記連絡先までご一報いただければ幸いです。

<研修概要>

研修コース名: 観光振興とマーケティング

研修期間: 2019年11月10日~2019年12月7日

<参加者>

バングラデシュ、ベリーズ、フィジー、ガボン、ガンビア、レソト、北マケドニア、セントビンセント・グレナディーン、ソロモン、東ティモール、バヌアツ、ザンビア、ジンバブエからの観光行政関係者13名

※当日は、研修監理員が同行し、通訳(英語-日本語)を行います。



以前の研修旅行の様子



今回の研修の参加メンバー

【本件に関する問い合わせ・連絡先】

◆当日の取材について

JICA 東京 産業開発・公共政策課 門脇

TEL 03-3485-7630 E-mail: Kadowaki.Megumi@jica.go.jp